

福島原発事故10年 さようなら原発 首都圏集会

2021年3月27日(土)

日比谷公園大音楽堂(日比谷野音)

東京メトロ日比谷線・千代田線・丸の内線「霞ヶ浦駅」徒歩3分、
東京メトロ日比谷線・千代田線「日比谷駅」徒歩3分、
都営地下鉄三田線「内幸町駅」徒歩3分、
JR山手線・京浜東北線「新橋駅」または「有楽町駅」徒歩15分

12:00 開場 13:00 オープニング

13:30 開会 14:45 デモ出発

発言者 鎌田慧さん(呼びかけ人・ルポライター)
落合恵子さん(呼びかけ人・作家)
武藤類子さん(予定・福島原発訴訟団)、ほか



●注意：新型コロナウイルスの感染拡大によっては、集会の中止ないし規模の縮小などがある場合がございます。当日、発熱や体調のすぐれない方は、参加をご遠慮ください。会場ではマスクの着用、フィジカルディスタンスにご配慮ください。

2011年3月11日の東日本大震災による福島第一原発事故から10年目を迎えています。いまだ多くの人々が故郷を奪われたまま、厳しい避難生活を余儀なくされています。事故の収束も見えないまま、いままた放射能汚染水を環境へ放出し、福島の家や大地を再び放射能で汚染しようとしています。これまでの復興へむけた努力が水泡に帰されようとしています。これ以上福島を放射能で汚染させてはなりません。

安倍政権を引き継いだ菅自公政権は、原発・核燃料サイクル推進を強引に押し進めています。しかし、福島原発事故以降、原発を取り巻く環境は大きく変わり、すでに24基もの原発が廃炉となり、原発は「廃炉の時代」を迎えています。核燃料サイクルも破綻し、その存在意義が失われています。また、世論の多くは、脱原発を求めています。

福島原発事故から10年。事故の風化に抗し、原子力政策の根本的転換を求て、「さようなら原発」を合言葉に声をあげていきます。

●集会賛同のお願い

本集会に賛同をお願いいたします。賛同をいただいた方のお名前を、さようなら原発のホームページに掲載させていただきます。郵便振替用紙の通信欄に「さようなら原発集会賛同」と明記のうえ、下記にお振り込みください。

口座番号 00100-8-663541 加入者：フォーラム平和・人権・環境
個人1口 1,000円/団体1口 3,000円

主催：「さようなら原発」一千万署名 市民の会

内橋克人 大江健三郎 落合恵子 鎌田慧 坂本龍一 澤地久枝 瀬戸内寂聴

協力：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

連絡先：さようなら原発 1000 万人アクション事務局

東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館 1 階 原水禁気付 TEL.03-5289-8224

Email: sayonara2nukes@gmail.com http://sayonara-nukes.org/ (「さようなら原発」で検索)